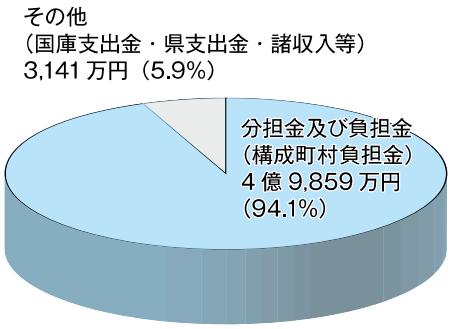
南部箕蚊屋広域連合
令和５年度予算

２月 20 日に開かれた南部箕蚊屋広域連合議会２月定例会で令和５年度の一般会計、介護保険事業特別会計予算が可決されました。

一 般 会 計　総額　５億 3,000 万円（前年度対比 500 万円の増額）

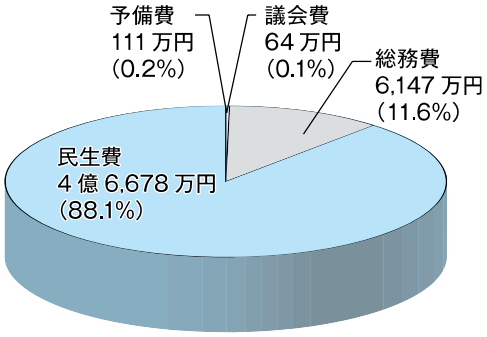
■歳　入



主なものは、構成町村からの負担金です。特別会計への繰出金の増加により、前年度に比べ 0.8%増の 4 億 9,859 万円を計上しています。

また、低所得者の介護保険料を軽減するための公費を国庫支出金、県支出金、構成町村負担金に計上しています。

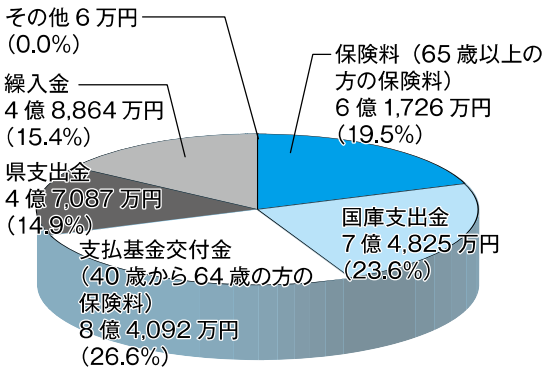
■歳　出



主なものは民生費で、そのうち介護保険事業特別会計繰出金 4 億 4,715 万円です。その他に地域包括支援センター職員の人件費や、事業所が行う低所得の利用者の利用料軽減についての補助金などを計上しています。

介護保険事業特別会計　総額　31 億 6,600 万円（前年度対比 6,100 万円の増額）

■歳　入

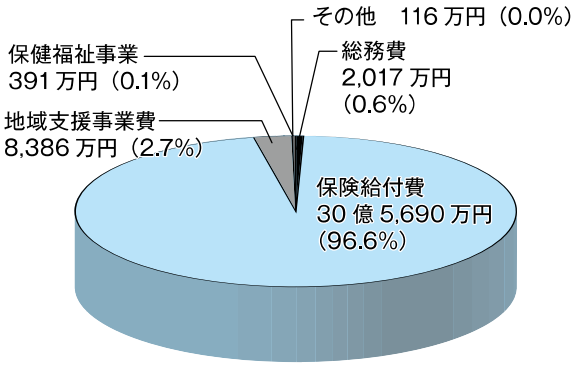


歳入の主なものは、保険料、国庫支出金、支払基金交付金、県支出金及び一般会計からの繰入金などです。

保険料は、第８期事業計画に基づいた収入を見込み、前年度に比べ 0.3%、180 万円減を見込みました。

国庫支出金、支払基金交付金及び県支出金は、介護給付費負担金の増額を見込み、前年度に比べ合計で 5.1%増の 20 億 6,004 万円となりました。

■歳　出



保険給付費は、事業計画に基づき、前年度と比べ 2.1%増の 30 億 5,690 万円を見込みました。

保険給付費の主な内訳は、要介護認定を受けた方が介護保険サービスを利用されたときの費用 28 億 1,831 万円、低所得者の入所サービスの食費等の負担を軽減するための費用 8,826 万円などです。

また、地域支援事業費は、一般介護予防事業費の増額を見込み、前年度に比べ 1.0%増の 8,386 万円を見込みました。